

2009年3月9日

各 位

旭化成ケミカルズ株式会社

中国蘇州市新区の廃水リサイクルプラントで竣工式を実施

旭化成ケミカルズ株式会社（社長：藤原 健嗣、本社：東京都千代田区）は、中国江蘇省蘇州市新区のソニーケミカル蘇州敷地内において廃水リサイクルプラントを建設していましたが、このたび、廃水リサイクルプラントの本格稼働開始に伴い3月6日に現地で竣工式を実施しました。

【廃水リサイクルサービス第1号案件の概要】

- (1)場 所 : 中国江蘇省蘇州市新区
- (2)利用者 : 「索尼凱美高電子（蘇州）有限公司」
(ソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社の中国現地法人)
- (3)供給者 : 「旭化成分離膜装置（杭州）有限公司」
(旭化成ケミカルズ株式会社の中国現地法人)
- (4)廃水リサイクルサービス能力：約 1,700t/日
- (5)稼働開始日：2009年2月2日

竣工式には、現地側から、蘇州市新区管理委員会主任 王躍山氏、蘇州市新区管理委員会常務委員 張文彪氏、蘇州市環境保護局副局長 劉文保氏、蘇州市新区管理委員会環境保護局 蔣建清氏をはじめとする政府、市の関係者およびソニー株式会社杉山正義業務執行役員 EVP、ソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社一ノ瀬隆代表取締役社長、また当社からは、旭化成ケミカルズ専務執行役員藤原 孝二、常務執行役員小宮 強介ほか関係者約 70 名が出席しました。

このたび竣工したプラントは、当社が今後事業拡大を図る廃水リサイクルサービス事業の第1号案件であり、当社のこれまで蓄積してきた優れた膜性能、実績、運転ノウハウなどをもとにした最新技術により、お客様に効率よく安定的に工業廃水リサイクルサービスを提供するものです。

廃水リサイクルサービスは、ユーザーのニーズに応じ様々な契約が可能ですが、本案件は、当社が廃水リサイクルプラントを所有運営し、ユーザーの工業廃水を膜を用いて良質な工業用水にリサイクルし、リサイクルサービス料を受け取る事業形態(BOO: Build Own Operate) です。

当社は、環境先進政策を推進している蘇州市政府、ならびに、蘇州市の進出企業の皆様と共に当事業を通じてこの地域における水問題の解決に貢献することを目指しています。また、当社は、今後水不足が心配される中国およびアジア地域で、廃水リサイクルサービス事業の更なる展開を計画しています。



挨拶する藤原孝二旭化成ケミカルズ専務執行役員



以 上

<本リリースに関するお問合せ>

旭化成株式会社

広報室

TEL : 03-3296-3008

旭化成ケミカルズ株式会社

膜・水処理事業部

TEL : 03-3296-3225